令和８年度第１回
草加市情報公開・個人情報保護審議会会議録（概要版）

１　開催日時
令和８年８月３日（月）午前１０時から午前１１時３０分まで

２　開催場所
草加市役所本庁舎８階　災害対策室Ａ

３　出席者の氏名
⑴　委　員　大谷　基道 委員（会長）、樋田　勉 委員（副会長）、鈴木　彰彦 委員、高野　貴代子委員、髙野　均 委員、竹村　圭司 委員、中村　貴世 委員、簗瀬　裕美子 委員、吉田　直人委員
⑵　事務局　集貝 総務部長、飯野 総務部副部長、庄司 庶務課長、大熊 庶務課課長補佐、栗原 庶務課文書管理係長、中村 庶務課主事、元島 庶務課主事
⑶　関係者　草加八潮消防組合　海川 総務課副課長、名倉 総務課庶務係長、友部 総務課主任

４　会議の次第
⑴　開会
⑵　事務局紹介
⑶　委員の委嘱及び委員自己紹介
⑷　会議録の署名委員について
⑸　議事
①　令和７年度「情報公開・個人情報保護制度の実施状況」「防犯カメラ及びドライブレコーダーの運用状況」について
ア　草加市
イ　草加八潮消防組合
②　諮問事項について
住民基本台帳事務の特定個人情報保護評価（全項目評価）の実施について
⑹　閉会

５　公開・非公開の別
公開

６　傍聴者数
０人

7　主な意見等

質問：（外国籍住民の手続に関して）ガバメントクラウドの移行に当たり、市民課が提示した資料には法務省と市町村通知の連携があるとあるが、マイナンバーカードと在留カードが一体化されると、マイナンバーの手続が法務省で一括して行えるようになるのか。

回答：現在、外国籍の住民は入国管理局に赴いて手続をしている。在留期間の延長等の情報は、専用回線で法務省と自治体との間で共有されており、資格情報等の更新を行っている。質問にある一体化については今回新しく特定在留カードと呼ばれるものであり、連携方法は同様。

8　審議の概要

詳細な会議録は市役所情報コーナーで公開する。